

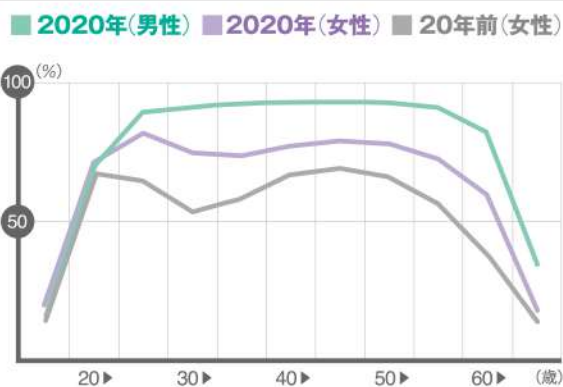
女性の働き方

働く女性は 増えたけれど...?

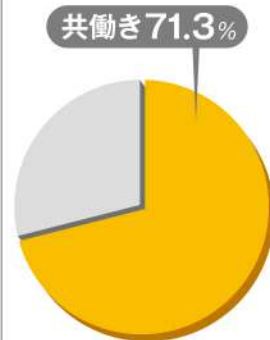


働く女性は増えました。特に、結婚や出産後も働き続ける女性が多くなり、現在は共働き世帯が70%を超えました。

年代別に見る働く女性の割合



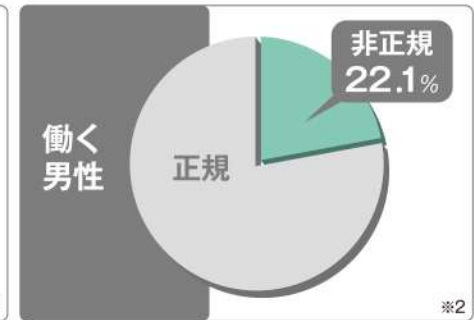
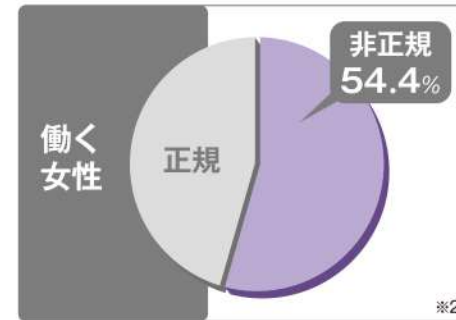
夫婦の就業状況



とはいえ、働く女性の割合は男性には届いていません。

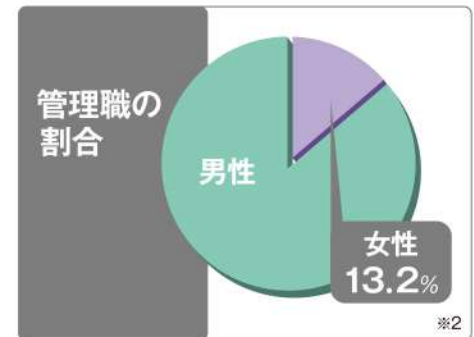
20代から40代半ばの女性が働いていない理由で最も多いのは「**出産・育児のため**」です。※3

働く女性が増えたといっても、男性と変わらない働き方をしているのでしょうか。例えば、働く女性の半数以上がパートや派遣など**非正規雇用**です。配偶者がいない女性に絞っても約40%が非正規雇用です。



さらに、男女間の賃金格差は世界156か国中ワースト2位という結果が出ています。※4 日本の**女性の賃金は男性の74%です**。※5 さらに、**女性の管理職が少ないのも現状です**。※2

男性が世帯の稼ぎ主だった時代から少しずつ社会は変化していますが、男女間の格差は残っています。女性が活躍できる社会の仕組みづくりが必要です。



出典

- ※1 「労働力調査 長期時系列データ(基本集計)」(総務省統計局)
- ※2 「2020年 労働力調査(基本集計)」(総務省統計局)
- ※3 「平成29年 就業構造基本調査」(総務省統計局)
- ※4 「The Global Gender Gap Report 2021」(世界経済フォーラム)
- ※5 「令和元年 賃金構造基本統計調査」(厚生労働省)